

第1学年 総合的な探究の時間～7月～

ねらい：身の回りの方の困っていること調査！

「インタビュー！～リョウテキ調査??シツテキ調査??」

目標：①量的調査、質的調査とは

②SUMMER BINGO とは

③インタビュー調査で気をつけてほしいこと

夏季休業中に、自分の身の回りの方にインタビュー！

探究 SUMMER BINGO

①量的調査、質的調査? ②SUMMER BINGO とは ③インタビュー調査で気をつけてほしいこと

・量的調査、質的調査?

「量的」調査：数値データを用いて統計的に分析し、客観的な傾向や関係性を明らかにする

メリット

客観性と再現性、可視化しやすい

デメリット

誰が、何に、どのくらい困っているか、数だけの把握じゃ分らない

だから!

質的調査：数値化できない情報(言葉、行動、感情など)を収集し、対象者の内面や行動の背景、意味を深く理解することを目的とします。

インタビュー、フォーカスグループ、参与観察などがある

デメリット

主観性の介入：研究者の解釈や質問の仕方、対象者の選定などによって、結果に研究者や対象者の主観が入り込む可能性があります。

時間とコスト：個別のインタビューや観察に時間がかかり、データの分析(書き起こし、コーディング、解釈など)も労力と時間を要するため、コストが高くなる傾向があります。

再現性が低い：同じ調査をしても、まったく同じ結果が得られるとは限りません。

分析の難しさ：数値データのように統計的に処理できないため、パターンを見つけたり、体系的に分析したりするのが難しい場合があります。

・SUMMER BINGO とは

各コマに該当する属性の人から生活で「困っていること」を聞く。

夏休みの宿題：BINGOを完成させる。(1学年は160×5人=800人のインタビューが取れる)

・インタビュー調査で気をつけてほしいこと

① なぜインタビューするのか事前に伝える

例) 高校の「探究」の授業で、〇市に住む人がどんなことに困っているのか調べている。集めた困りごとの中から、解決出来るものにチャレンジしたいと思っている。

② 誘導尋問はしない

例) 〇〇に困っていますよね? はダメ YES/Noで答えられる質問はしない

③ 深堀する

なぜ困っているのかを詳しく聞いてみよう。もし解決策があれば聞いてみる

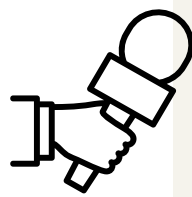
例) ゴミの出し方が分からない→Q.なぜ分からないのですか?→A.文字と表しかなくて分かりにくいから。→Q.どうしたら分かりやすくなりますか?→A.イラスト化してもらいたい

④ その属性だからこそ出る困りごと・悩み事を聞き出してもらいたい

例) 美容師ならではの困りごと、大学生ならではの困りごと

⑤ リスペクトを込めてインタビューすること

貴重な時間を頂いている、どんなに小さいことでも「市民」の意見



美容師	大学生	市役所	コンビニ	飲食店
ゴミの出し方が 分かりにくい。 イラストとかで 説明してほしい。				コロナ以降、お 客さんが減って しまったので、 イベントに出店 したい。



美容師	大学生	市役所	コンビニ	飲食店
ネットで買い物を している人	介護・福祉を している人	スーパー	自分の保護者	コンビニで働くお 客さん(お母さん)
20代 女性	農業従事者	高校1年生	中学校の先生	この家に住んで いる人
高校の先生	動物やヤンキーが 好きな人	主婦(夫)	近所(地域)の お祭りしている人	ペットを飼って いる人
50代 男性	お風呂の掃除が 苦手な人	車を所有している人	60代 女性	中学生

1年()組()番名前()

生徒配布ワークシート

対象者(一例)

- ・美容師
- ・大学生
- ・市役所
- ・コンビニ
- ・飲食店
- ・ネットで買い物をしている人
- ・介護をしている人
- ・スーパー
- ・自分の保護者
- ・高校1年生
- ・高校の先生
- ・20代女性
- ・中学校の先生
- ・ペットを飼っている人
- ・中学生
- ・主婦(主夫)
- ・キャンプが好きな人 等

インタビューする際の留意点も学びました。